

令和7年度第1回広島市環境審議会の議事に対する委員意見への回答（後日回答分）

該当箇所		意見（要旨）	回答
第3次広島市環境基本計画に掲げる各施策の方針に関する主な指標等の状況について【報告1】	項目番号 42 「産業廃棄物最終処分量」	（この指標は）最終処分場で埋め立てられる量を減らすということか。それとも広島市内から出る産業廃棄物を減らすということか。最終処分場に埋め立てられる産業廃棄物には県外で排出されたものもあるが、それも含まれるのか。 【水口委員】	産業廃棄物最終処分量は、市内から排出された産業廃棄物のうち、最終処分となった量を示しています。このため、市外で排出され、市内の最終処分場に埋め立てられたものは含まれておりません。 【環境局業務部産業廃棄物指導課】
	項目番号 47 「救急搬送熱中症患者数」	救急搬送熱中症患者数を、事業所と家庭の発生場所ごとに分けることはできるか。 【中西委員】	可能です。ただし、外出先で体調不良を自覚し、帰宅後に救急搬送された場合は家庭（住居）での発生とするなど国の報告要領に合わせて計上することとなります。 なお、熱中症の救急搬送状況については、広島市ホームページで公開しており、発生時間帯、年代、性別や屋内外別、発生場所等を一覧表に記載していますので参考にいただければと思います。 （掲載先） 熱中症に注意しましょう 広島市公式ウェブサイト (hiroshima.lg.jp) 【消防局警防部救急課】
広島市地球温暖化対策実行計画に掲げる施策の実施状況等（令和6年度）について【報告2】	重要業績評価指標（KPI）の進捗状況のうち、「新築の戸建て住宅のZEH化」「新築の集合住宅のZEH-M化」	ZEH-M 建築補助については、一定の成果を挙げ、令和7年度からは戸建ての補助にフォーカスするということだが、マンションへの補助も引き続き需要が高いと考える。市の予算の都合もあると思うが、例えば、子育て世帯に対する国の補助への上乗せ等を検討いただきたい。 【岩崎委員】	今後の施策の検討に当たり、参考とさせていただきます。 【環境局温暖化対策課】

該当箇所	意見（要旨）	回答
第4次広島市環境基本計画の骨子案について	安佐北区には太田川と三篠川が流れており、漁協がアユを地域の資源として守っているが、近年カワウが多く繁殖しており、魚が減ってきた印象を受ける。広島市はカワウに対してどのような取組を行っているか。 【水口委員】	市内漁業団体がカワウ対策として実施する樹木へ形成されたねぐらへのテープ張りの技術指導を行うとともに、第二種特定鳥獣（カワウ）管理計画に基づき、広島県と連携して、被害状況調査等への協力を行うほか、広島市鳥獣被害防止計画に基づき、捕獲に取り組んでいます。 【経済観光局農林水産部水産課】
	公共交通の利用促進や「ウォークアブルなまちづくり」などの交通施策は脱炭素の取組と関連すると思うので、素案にはこうした観点を盛り込むといいのではないか。 【奥野委員】	素案作成に当たり、参考とさせていただきます。 【環境局環境政策課】
	「ウェルビーイング」は環境省の第六次環境基本計画で最上位の目的として位置付けられており、脱炭素への取組、環境保全活動を通じた市民の生活・環境の向上という点において重要であるため、計画の中に盛り込むべきである。 【岩崎委員】	素案作成に当たり、参考とさせていただきます。 【環境局環境政策課】